## 令和5年度 国立大雪青少年交流の家教育事業 開催要項

# 大雪地域リーダー養成兼ボランティアセミナー

- 1 趣 旨 地域で活動しているリーダー等を集め、体験活動の重要性等を学ぶとともに、地域や施設で活動したいという意欲を高める機会とする。
- 2 主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大雪青少年交流の家
- 3 期 日 令和5年5月27日(土)~28日(日)【1泊2日】
- 4 会場 国立大雪青少年交流の家
- 5 **対 象** 高校生や大学生、社会人でボランティア活動や地元の子どものために何かやりたいと考えている方、又は既に活動している方など
- 6 定員 30名 ※先着順
- 7 **講 師** 北海道教育大学旭川校准教授 蔦森 英史 氏 北海道教育大学岩見沢校准教授 濱谷 弘志 氏
- 8 参加経費 一人 2,800 円

(内訳:夕食860円,朝食540円,材料費660円,シーツ等洗濯料300円,保険料350円,教材費等90円)

※保険は社会福祉協議会のボランティア活動保険に加入します。

内容: 死亡・後遺障害 1,040 万円, 入院日額 6,500 円, 通院日額 4,000 円, 賠償責任 50,000 万円

### 9 日程

<u>11:15 11:30 12:15 13:00 14:30 15:00 18:00 19:00 21:00 22:0</u>														
1 日			11:00 受付	開講式	説明①	持参		活動 準備		舌動②	夕食	活動③	入浴就寝準備	
6::	6:30 7:30 8:30 13:00 14:30 15:00 15:15													
2日日	起床	朝食 朝屋清掃	活動④ ※昼食含む			活動⑤	説 明 ②	閉講式	15:15 解‡	放予定				

#### 10 プログラム

項目	内 容						
説明①②	国立青少年教育振興機構が行う法人ボランティア登録制度について活動時						
法人ボランティアとは?	に旅費が出るなど、説明を聞きます。(説明:大雪青少年交流の家職員)						
活動①	事業の参加者として多い小学生などのことについて知るとともに多様な二						
今の子どもたちを知ろう	一ズへの対応等も学びます。(講師: 蔦森 英史 氏)						
·	参加者同士が交流するゲームを通して活動の中で危ないと思ったことなど						
活動②	を話し合い, より安全に活動するために必要なことを考えるとともに, 安						
│交流ゲームを楽しもう │	全な活動に必要な基礎知識も学びます。(講師:濱谷 弘志 氏)						
活動③	交流の家で行われている事業やボランティアの活動を学ぶとともに、キャ						
交流の家紹介タイムと	ンプファイヤーの進行も学ぶ機会とします。						
みんなでキャンプファイヤー	(講師:大雪青少年交流の家職員,法人ボランティア)						
活動④	   自然の中で,気軽にできる野外炊事活動を行います。(焚き火で,野焼きパ						
焚き火で食事を作ろう	ンづくりを予定) (講師:大雪青少年交流の家職員)						
<b>∵</b> ∓⊾♠	ボランティア活動について参加者同士で考え、意見を共有します。また先						
活動⑤	輩ボランティアが地域で取り組む活動などの話を聞きます。						
みんなでトークタイム! 	(講師:大雪青少年交流の家職員,法人ボランティア)						

- 11 **持ち物** 着替え、洗面道具 (バスタオル、シャンプー等)、飲み物(ペットボトル等)、参加費、防寒着、1日目の昼食、雨具、上靴、ハンカチ、保険証(写しでも可) ※山の朝夕は寒暖の差がありますので、温度調節できる服をお持ちください。
- 12 **送 迎** 交流の家のバスを使用し、札幌駅・SA岩見沢・旭川駅・美瑛駅の送迎を行います。 ※時間は申込後のお知らせ文書でご確認ください。
- 13 申込方法・受付期間
- (1)右のQRコードからWeb 申込で、先着順に受け付けます。
- (2)受付期間は、4月16日(日)9:00~5月16日(火)13:00です。
- (3) Web 環境がない方は、下記の問合せ先にご連絡ください。
- 14 キャンセルについて

ご連絡をいただいた日によって、キャンセル料を請求する場合があります。

#### 15 その他

- (1) この事業でボランティアとして登録していただき、事業に協力してくれるボランティアを募集します。来年3月に1年間のふりかえりと次年度の取組について伝える集会を実施する予定です。
- (2) ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- (3) 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。
- (4) 当日、体調不良や体調に不安がある場合は、参加をお控えください。

#### 問合せ先

国立大雪青少年交流の家(担当:和泉、佐藤(周)、日比野)

〒071-0235 北海道上川郡美瑛町字白金

TEL: 0166-94-3121 FAX: 0166-94-3223

E-mail: taisetsu-suishinshitsu@niye.go.jp